

第8回

高齢者集合住宅研究大会

[テーマ]

良質な住まいを目指して サービス付き高齢者向け住宅



住宅は「自由な住まい」であり、サービス付き高齢者向け住宅(サ付き住宅)もちろん「住宅」です。しかし多くのサ付き住宅は、老人福祉法上、有料老人ホームでもあります。有料老人ホームの指導指針が適用されたことで、運営現場は迷走しているのではないのでしょうか。制度創設から6年が経ち、本来のサ付き住宅とはどのような趣旨であったのか、入居者はどのような住まい・住宅を求めているのか、など原点に戻り、様々な議論を行っていただきます。

また研究発表は、各事業者より日々の現場での改善事例や研究成果を発表いただきます。サ付き住宅が良質な住まいとなるよう、共に学ぶ機会にしたいと考えております。多くの事業者様のご参加をお待ちしております。

2017年

日時

5月31日(水) 10時~17時

定員

414名

[先着順]

※定員になり次第、締切とさせていただきます。



[会場] 大崎ブライツコアホール

〒141-0001 東京都品川区北品川5丁目5-15 大崎ブライツコア3F
○JR「大崎駅」・りんかい線「大崎駅」より徒歩5分

内容

- 行政からのメッセージ ~国土交通省・厚生労働省 各担当者より
 - 研究発表 ~サービス付き高齢者向け住宅に関する内容
 - シンポジウム ~良質な住まいとは
- ※サービス付き高齢者向け住宅事業者協会総会も予定しております。

参加費

サ住協会員

一般

1人 **無料**

1人 **10,000円**

〈2人目以降:1人につき6,000円〉

〈2人目以降:1人につき5,000円〉

研究大会の詳細・お申込みは <http://kosenchin.jp>

インターネット または FAX.03-6455-8577
(裏面の申込用紙)にてお願いいたします。

主催:  一般財団法人 サービス付き高齢者向け住宅協会(サ住協)

後援:国土交通省 厚生労働省

新規入会募集中 ご入会いただきますと、お一人様に限り、無料で研究大会にご参加いただけます。※詳しくは別途資料をご覧ください。

